

年金広報コンテスト

令和 2 年 10 月 8 日
厚生労働省年金局総務課
年金広報企画室

第2回令和の年金広報コンテストの実施状況について（中間報告）

応募状況

※ 今後必要な審査プロセスを経て、受賞作品を選定。

ポスター部門（A4サイズ）

応募件数 30件

応募者の年齢層

年齢	人数
10代	3
20代	14
30代	4
40代	7
50代	1
60代以上	1
その他（法人など）	0

（参考）昨年応募件数15件

応募者の年齢層

年齢	人数
10代	1
20代	10
30代	0
40代	0
50代	0
60代以上	1
その他（法人など）	3

動画部門

応募件数 3件

応募者の年齢層

年齢	人数
10代	0
20代	3
30代	0
40代	0
50代	0
60代以上	0

（参考）昨年応募件数11件

応募者の年齢層

年齢	人数
10代	0
20代	9
30代	0
40代	1
50代	0
60代以上	1

参考

第5回年金広報検討会
提出資料より一部抜粋

第2回令和の年金広報コンテストの実施について（報告）

■ コンテストの目的

- ・特に次代を担う若い世代の皆様と一緒に、年金（私的年金を含む）について考えることを目的として、ポスター、動画の2部門で年金の広報に関する作品を募集。

※日本年金機構が平成22年から実施している「わたしと年金」エッセイと応募や表彰式を同時期に行うことでねんきん月間に向けた取り組みを強化。厚生労働省がポスター及び動画で作品を募集し、日本年金機構がエッセイで作品を募集。

■ 募集テーマ

<ポスター部門（A4サイズ）>

- ①20歳になったら？（例 国民年金の加入）
- ②保険料が払えないときは？（例 保険料の免除、学生納付特例制度）
- ③もしもの時に支えてくれる年金って？（例 障害年金、遺族年金）
- ④就職、転職、退職、起業するときは？（例 企業年金、国民年金の手続き）
- ⑤老後の暮らしを考えてみると？（例 ねんきんネット、iDeCo（個人型確定拠出年金））
- ⑥その他の手続き

<動画部門>

誰にでも年金の意義や大切さが伝わり、感動や共感を呼ぶことができる動画。（10分以内）

第2回令和の年金広報コンテストの実施について（報告）

■ 応募期間

- ・令和2年6月1日（月）～9月11日（金）

■ 賞

- ・部門ごとに厚生労働大臣賞（1点）、年金局長賞（1点）を授与。さらに、協賛特別賞及び佳作（相当数）を授与予定。

※協賛団体は日本年金機構、年金積立金管理運用独立行政法人、国民年金基金連合会、企業年金連合会、公益財団法人 年金シニアプラン総合研究機構を予定。

■ 審査手続について

- ・第1次審査は、厚生労働省と年金関係団体が協力して事務的に審査を実施。
- ・その上で、外部有識者からなる年金広報コンテスト審査委員会での審査を経て、結果を発表。

■ 表彰式等

- ・厚生労働大臣賞、年金局長賞、協賛特別賞については、受賞者にご連絡するとともに、厚生労働省ホームページ等で発表。佳作については、賞状の発送によりお知らせ。
- ・厚生労働大臣賞については、厚生労働省において表彰式を開催する予定。